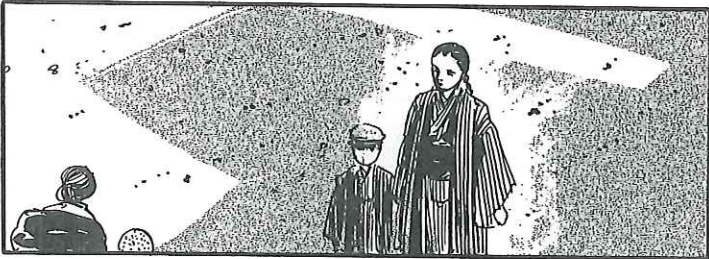
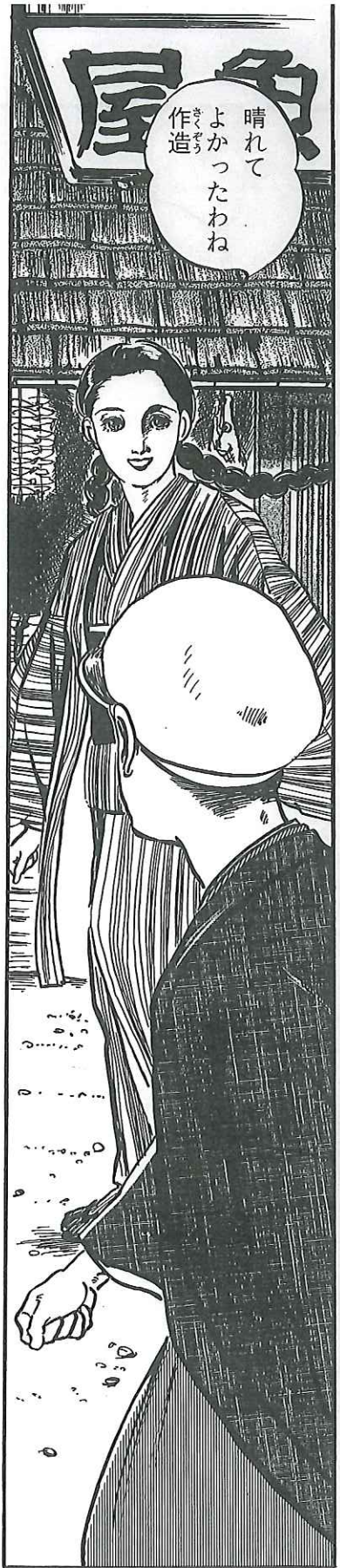
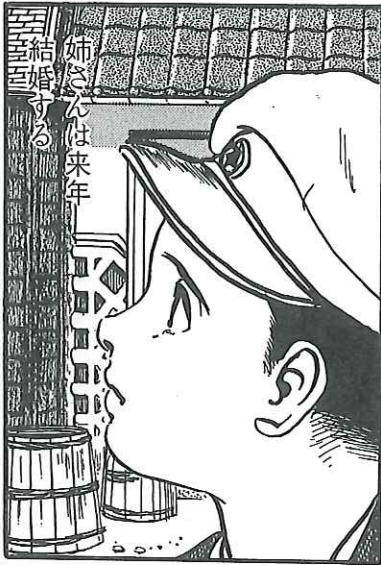
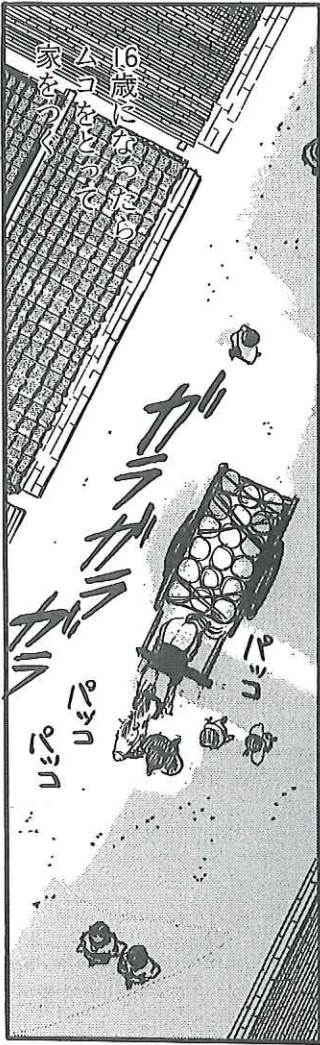


—吉野作造—



千葉真弓

蒼^あ穹^ら色^{いろ}のまなざし





ほれあれが
吉野屋の
作さんだよ

お前も
ああいう
出来のいい子に
なって親に
楽をさせな



知って
いるわよ

ああいうふう
に
ほめられるの
いやなんでしょ





今日の芝居
演目なんだっけ
……？

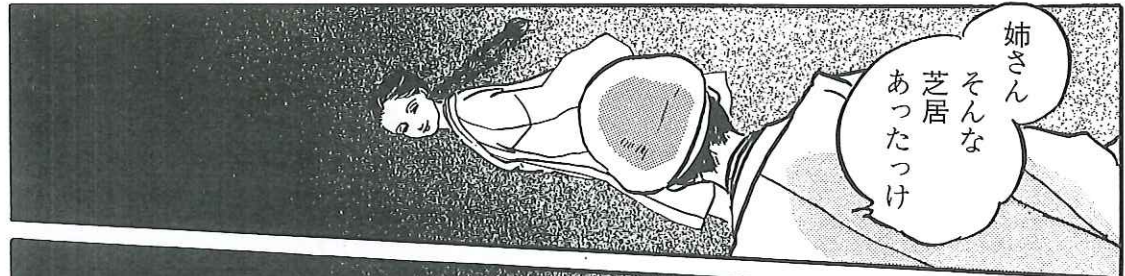


でも私は
うれしいわ

作造が
ほめられるの
とっても自慢
なんだもの



ヘーゲルの法律
哲学の基礎
……よ……



姉さん
そんな
芝居
あったっけ



姉さん変だ
足が沈んで
行くみたいだ
ねえそんな
芝居なんて
ないでしょう



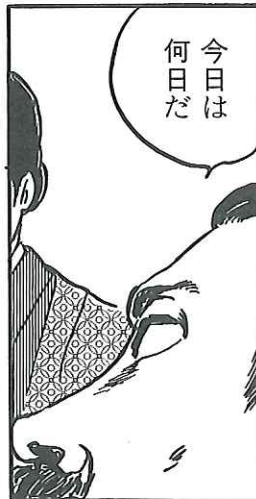
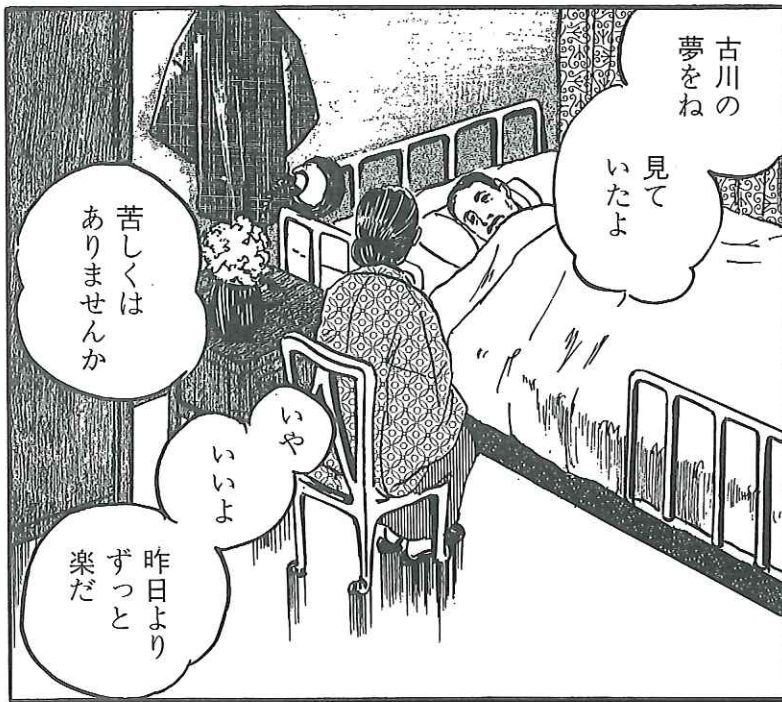
姉さん

ちがう
それは

それは
僕の論文の
タイトルだ

息が
できないよ

息が





あとで持って
まいりますわ



お父さまの
御容態は

お嬢さん

吉野先生は
どうですか

吉野博士重體
 【鎌倉發】社大篤顧問法學博士吉野作造氏は呼吸器を病み去る五日から相州逗子町小坪湘南サナトリウムに入院加療中であるが十五日午後容體悪化し武久院長家人等枕頭に詰めきり看護につとめてゐる同日午後六時の容體は體温卅六度六分、脈搏百、呼吸卅で食事に流動物を少量攝取した



姉さん
しっかり



姉さん



本人は
昨日より
良いと
でも

お医者
さまは
ずっと悪く
なっていると